

甲府駅周辺のエリア価値の向上、新たな日常の実現を目指す

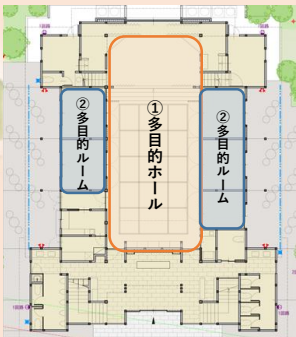
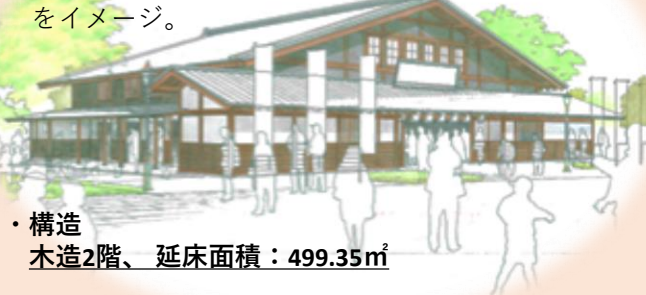
【小江戸甲府 城下町整備プランのコンセプト】

- ◎甲府駅、甲府城周辺、中心市街地の連続性・回遊性の向上を図り、**歩きたくなるまちなかを創出**する。
- ◎甲府城の石垣やお堀等の景観ロケーションを活かし、**甲府の歴史・文化が感じられる空間を演出**する。
- ◎甲府城周辺で多様な交流・つながりを創出し、**新たな文化・価値を創造**する。

## 歴史文化交流施設

○概要

「華やかなりし小江戸文化を中心に甲府の歴史・文化を感じ、交流し、つないでいく歴史文化交流施設」をコンセプトとし、資材の一部に県産木材を利用するとともに、随所に梁や柱を見せることで、木の雰囲気が感じられる空間としています。かつて甲府が小江戸と呼ばれるほど賑わっていたころにあった亀屋座という芝居小屋をイメージ。



・構造  
木造2階、延床面積：499.35㎡

・多目的ホール



- 1階・2階合わせて**120人**を収容
- 寄席や音楽などの演芸の観賞のほか、市民・県民及び団体による発表など、多様な文化芸術の発信の場として活用
- 芝居小屋の雰囲気を出すため、1階は升席とすることも可能

・多目的ルーム（全5室）

➢物販や展示、モノづくり体験のワークショップのほか、若手起業家のチャレンジショップなど、様々な用途に使用可能



・レンタサイクル

➢市内の飲食店や観光スポットをつなぐ拠点として、回遊性の向上を図ります。



## 交流広場

○概要  
多様な交流を生み出す「オープンスペース」として、ブース、キッチンカーによる出店や各種イベントを開催できるほか、発表の場や来訪者がゆったりと過ごせる憩いの場を提供します。



## 飲食物販等施設（民設民営事業）

- 概要  
甲府城を中心として、城下に栄えた小江戸甲府の雰囲気や賑わいを感じながら、食事や買い物を楽しむことができます。
- ・構造  
木造2階
- ・棟数・テナント数  
9棟・18テナント
- ・入居見込業種  
郷土料理、ジュエリー、着物、ジェラート、フルーツなど



令和7年4月オープン予定